

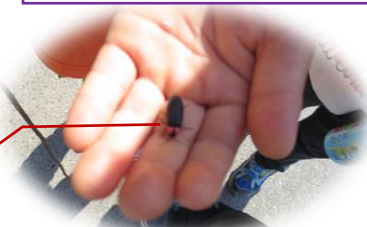
ほほえみだより

吉田保育所 平成27年7月

『ほほえみだより』『給食便り』は、ホームページでもご覧いただけます。<http://hohoemi-yoshida.com/> 吉田保育所 検索
毎日の給食の写真もHP『今週の給食』で紹介していますのでご覧ください。スマホでもご覧いただけます。



Q このあわはなんでしょう？
A モリアオガエルの卵です！



Q この虫はなんでしょう？
A ほたるです！

Q みんなで何を見ているでしょう？
A ヘビを見つけました！

6月10日、さくら組が原浜交流で「あんな坂こんな坂」のある梅月まで歩いて行ってきました。益田は自然がいっぱい！上の写真にある3つの生き物をはじめ、歩いている中たくさんの虫・動物などを見つけ、楽しんで歩くことが出来ました。車だと見つからないたくさんの発見☆…日ごろは歩くことが減ってきた今の子どもたちですが、歩く力は十分に持っていますので、時間があるときには子どもさんと一緒に歩くことを楽しんでみてはいかがでしょうか？



真砂の藤井さん宅の庭に、たくさんの梅がなりました。「取りにおいでー」今年も声をかけてもらい、さくら組の数人が収穫に行きました。収穫した梅は、おいしい梅干しになり、十月の親子遠足で出てくる予定です。

お楽しみに♥

7月の予定表

- 4日(土) ゆり組懇談会
- 7日(火) 七夕誕生会(誕生児保護者参加)
- 9日(木) プール開き
- 10日(金) 身体測定
- 11日(土) もも組懇談会
- 13日(月) 音楽で遊ぼう！(ゆり組・もも組)
- 17日(金) 英語で遊ぼう！(さくら組)
- 21日(火) 避難訓練
- 22日(水) 音楽で遊ぼう！(さくら組・すみれ組)
- 25日(土) お楽しみ会(さくら組親子行事)
- 30日(木) 原浜交流「川遊び」(さくら組)



4月にはさくら組、6月にはすみれ組の懇談会がありました。参加した職員は保護者の方とざっくばらんにいろいろな話が出来て楽しかったそうです。今ハマっていることの紹介で盛り上がり、たくさんの笑い声が聞こえてきていました。今月は、ゆり組ともも組の懇談会が予定されています。ぜひ、ご参加ください。

7月生まれのおともだち

3日	木村 しおん さん	6才	
4日	笹川 しゅうと さん	5才	
5日	木村 れおん さん	4才	
10日	松尾 けいご さん	3才	
13日	古田 あいり さん	5才	
17日	澄川 うき さん	6才	
21日	向濱 このあ さん	5才	
22日	斎藤 そうすけ さん	6才	
28日	大谷 ゆうり さん	4才	5月入所です
31日	木村 みおん さん	2才	

みんな小さな赤ちゃんだったけど・・・みんな大きくなりましたね！
いっぱい愛してあげましょう！・・・愛しただけ幸せになりますから
いっぱい抱っこしてあげましょう！・・・抱っこしただけ
優しくなりますから

◆毎晩のおやすみ前に、絵本を1冊（2冊でも3冊でもいいですよ）ぜひ読んであげて下さいね。

一日忙しかったけれど…
今日もまた叱ってしまったけれど…
ちょっぴりイライラしたけれど…
一日の最後のひとときを
親子のほっこりタイムにしましょう！



◆今月の貸出日

7月 3日(金) 貸出 ⇒7月13日(月) 返却
7月17日(金) 貸出 ⇒7月27日(月) 返却
7月31日(金) 貸出 ⇒8月10日(月) 返却

7月のおすすめ



『かえってきたへんしんトンネル』

あきやまだし/作・絵

子どもたちが一緒に読んで楽しんでくれる絵本です。言葉を唱えながらトンネルをくぐると、あるものにへんしんしてしまう言葉遊びの絵本です。速さを変えて読むと、トンネルから出てくるときのドキドキ感が味わえますよ。

ぜひ一度手にとって読んでみてください！(※貸)



『虫眼とアニ目』養老孟司・宮崎駿 共著

「ぼくの知り合いに虫眼を持つ少年がいる。絶滅危機種のタガメだっけとわけて見つけてしまうのだ。僕だって子どもの頃は持っていたはずなんだが、養老さんは今もその虫眼をもっている。昆虫の肢の毛に感動する同じ眼で、世の中を見ているのだ。それが彼の自由さの源だと思う。」という文章で始まる対談集です。

子どもって、本来こんな風に、こんな環境の中で育つんだよな～、こんな風に受けとめてあげるといいんだよな～と感じながら、忘れかけていた何かを思い出させてくれる本です。(杉原)

7月10日(金)19:45～日原山村開発センターで、養老孟司・薬谷浩介・天野礼子の3人話(鼎談)が開催されます。テーマは「自然の中で、子供たちを育てることを考えよう」です。お出かけください。